

2024年度 低学年向けキャリア支援プログラム
第1回「就活のリアルと社会の本当のトコロを深掘り！若手社員との座談会」
実施報告

実施日時： 2025(令和7)年2月15日(土)13:00～16:00
実施場所： キャンパスポート大阪(大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階)
講師： 株式会社関西マツダ 光明池店 販売スタッフ 大出 乃愛氏
第一生命保険株式会社 大阪北支社 営業推進グループ 法人営業担当 水谷 友彦氏
豊中市役所 都市活力部 魅力文化創造課 長田 知子氏
ファシリテーター： 大阪樟蔭女子大学 学芸学部 准教授 高松 直紀氏
参加学生数： 4大学8名(うち会員外1大学1名)
(大学別) 大阪経済大学3名 / 近畿大学2名 / 桃山学院大学2名 / 和歌山大学1名 /
(学年別) 1年生:5名 / 2年生:3名
企画・運営： 大学コンソーシアム大阪 キャリア支援部会 インターンシップ推進委員会

1.事業趣旨

本プログラムを通じて、バラエティに富んだ体験・成長のための表現(アウトプット)機会を提供し、学生における学修の深化および新たな学習意欲、そして低年次より自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供する。それにより、将来に対する選択肢の増幅および多角的・俯瞰的視点の獲得、自己理解に基づく主体的な職業選択や高い職業意識の涵養をはかり、ひいては自主性・独創性あるグローバル人材の育成に貢献することを目指す。また、プログラムを通じて学生が大阪の産業構造を知り、府内の中小企業の魅力に触れる機会を提供する。

2.プログラム概要

日程	会場	内容
2月15日(土) 13:00～16:00	キャンパスポート大阪	・プログラム趣旨説明 ・企業講演 ・講演を踏まえた座談会 ・学生による感想の共有と講師からの講評 ・総括 ・参加証授与

3.講演概要

■株式会社関西マツダ 大出 乃愛氏

学生時代はブライダルプランナーを目指してブライダルの専門学校で学んでいたが、コロナ禍の影響でブライダル関連の求人が減少したため、現在の企業に営業スタッフとして入社した。ブライダルとは異なる業界ではあるが、顧客の人生に深く関わることができるという点では共通点があり、商品の販売を通じて顧客との関係構築ができる業務にやりがいを感じている。かつては『営業職＝販売ノルマがある』というイメージがあったが、現職では店舗への貢献度が評価対象となっており、チーム全体で協力し合いながら業務に取り組んでいる。就職活動中は、模擬面接において表情の硬さを



指摘され、思い悩むこともあったが、早い段階で指摘を受けたおかげで、その後の面接では改善でき、現在の接客時にもその経験が活かされている。就職活動が本格化する中で、皆さんも思うようにいかず、挫折しそうになる場面もあるかもしれないが、自身を労りながら前向きに頑張ってもらいたい。

■第一生命保険株式会社 水谷 友彦氏

大学卒業後、総合職として入社し、海外事業部門での勤務を経て、現在はリーテイル部門で営業推進業務に従事している。生命保険会社におけるビジネスの軸は「保障・貯蓄事業」と「資産運用事業」の2つがあり、現在の企業では、世の中の変化に合わせて、「柔軟性」、「マルチブランドマルチチャネル体制」、「海外生保事業」をキーワードに、事業の変革と多角化に取り組んでいる。自身の就職活動は2年生から開始したが、学生時代のサークル活動や塾講師のアルバイト経験を通じて、「誰かの活躍を支えること」がやりがいであると気づいた。また、3年生の時に挑戦したインターンシップ選考で、面接に慣れることが重要だと痛感し、同年にさまざまな業種のインターンシップに参加する中で、金融業界に出会ったことが現職を志望するきっかけとなった。皆さんもこれから、さまざまなことにチャレンジして、自分の就活の軸を作ってもらいたい。



■豊中市役所 長田 知子氏

福祉部と民間への出向を経験し、組織風土の違いなどを実感した後、現在は都市活力部 魅力文化創造課に在籍している。就職活動は3年生の春から開始し、自己分析を通じて自分の「やりたいこと」だけではなく「できること(得意なこと)」を知ることが仕事選びの軸となった。志望を公務員一本に絞り、国家公務員や地方公務員を幅広く受験。勤務地が住み慣れた大阪であることに加え、自身のやりたいことや希望する働き方と合致していること、職場の雰囲気などを総合的に考えて、最後は直感で豊中市を選んだ。市役所の主な仕事は市民の生活を支えるサービスであり、職員はそれぞれ細分化された担当業務を行っている。入庁後の気づきとして、「ルーティンではないさまざまな仕事を経験できること」や「多種多様な経歴を持つ職員がいること」があり、住民と最も近い行政である市役所で業務を行うことにやりがいを感じている。これから就職活動を始める皆さんには、自己分析に加えて、自分のアピールポイントに説得力を持たせるための経験を積むことをおすすめしたい。



4.講演を踏まえた座談会(概要)

講師と学生、講師の所属先から迎えたゲストを交えて座談会を行った。学生からは、就職活動や将来について積極的に質問があり、講師やゲストからは自身の体験に基づいたアドバイスが寄せられた。また、学生同士の情報共有、意見交換を通して、自身を振り返り、将来について考え、行動を起こすきっかけづくりを行った。

5.当日の様子



6.参加者アンケート 別紙のとおり

2024(令和6)年度 低学年向け キャリア支援プログラム 第1回 参加者アンケート

参加者数 4大学8名(回答者数 7名、回答率87.5%)(会員外1名を含む)

1. プログラム全体の満足度

(単位:名)

満足	7
概ね満足	0
満足できない点があった	0
不満	0



上記と回答した理由

- ・ 社会人の方のとても有意義な話を聞いたから。
- ・ 3つの異なるタイプの職業のことをよく知ることができたから。
- ・ 講演後の座談会ですぐに質問できたことが自分の身になったと思ったため。
- ・ 知りたいことを知ることができて、行動を起こそうと感じられる機会になったから。
- ・ 他大学の学生との交流など初めての経験ができ、刺激をうけたため。
- ・ 一歩踏み出す気持ちになれたから。
- ・ 実際に社員の方と話す機会はあまり無いため、とても貴重な時間を過ごせた。また、社員の方と話せたことで、これから自分がすべきことが見えて良かったから。

2. 今後のキャリア選択に役立つか

(単位:名)

そう思う	7
どちらかといえばそう思う	0
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0

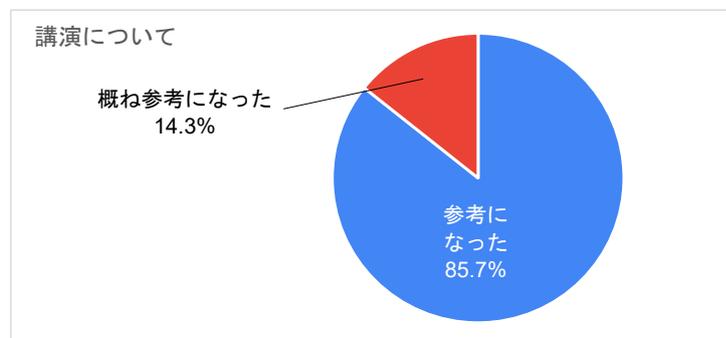


3. 各プログラムについて

(1) 講演について

(単位:名)

参考になった	6
概ね参考になった	1
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



上記と回答した理由

【参考になった】

- ・業界のことやこれまでのキャリアのほか、就活にどのように取り組んだかを教えてもらったから。
- ・話が聞き取りやすく、分かりやすかったから。
- ・これまで詳しく知らなかった3つの業種について、知ることができて良かったから。
- ・働くことや実際に体験されたことについて話を聞いたから。
- ・講演が非常にわかりやすく、業界の勉強になったため。
- ・普段聞けないような話を聞いたから。

【概ね参考になった】

- ・参考になる所もたくさんあったが、興味のある話が少なく、あまり収穫がなかったから。

(2) 座談会について

(単位:名)

参考になった	7
概ね参考になった	0
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0

座談会について



上記と回答した理由

- ・たくさん質問することができ、より詳しく知ることができたから。(他3件)
- ・就活にどう取り組んだかなど有意義なことを聞いたから。
- ・聞きたいことや今の悩みにしっかり回答して頂いたことで不安が和らぎ、他の学生の考え方から学ぶところもあったので、参加して良かった。
- ・楽しく座談会を行い、他の学生と交流できたことが、大変刺激になったため。

4. その他、プログラムの感想・意見

- ・慣れない雰囲気だったが、プログラムに参加してみないと分からないこともあるので、体験できて良かった。